

西郷団地まちづくりニュース

第
4号

～団地活性化に向けて**まずできる取組み**を考えました～

令和元年 8月 16日発行

市では、若者から高齢者まで多様な世代が暮らす活力ある団地づくりを目指して、30年度からの約3年間で、具体的な取組みについて検討を進めています。

今回は、7月19日に開催した第4回ワークショップの概要についてご紹介いたします。

第4回ワークショップ

日時：7月19日（金）18:30～20:30

場所：西陵校区公民館

第4回ワークショップの流れ

第4回は、3つのグループに分かれて、団地活性化のためにまずできる取組みについて話し合いました。

① 前回の振り返り

前回のワークショップで出された、西郷団地の「魅力」を活かした取組み、「課題」を克服するための取組みのアイデアについておさらいしました。

② グループ分け

取組みのアイデアをもとに、団地活性化のために考えられるテーマを4つに整理し、参加者の関心が集まった3つのテーマを選んで、各グループに分けられました。

③ これからの取組みについて考える

選んだテーマごとに、目標の実現のためにまずできる「はじめの一歩」の取組みについて具体的に話し合いました。

④ 発表

グループごとに話し合った内容を発表しました。

⑤ まとめ・講評



話し合いの様子



発表の様子

次回のお知らせ（※申し込みは不要で、初めての方でも気楽にご参加いただけます）

【第5回ワークショップ】 団地での取組みの方向性を話し合おう！

日時：9月27日（金）18:30～20:30

場所：西陵校区公民館

皆様のご参加、ご意見お待ちしております！

※校舎改修工事を行っているため、徒歩等での参加をお願いいたします。

※ワークショップとは…話し合いを通して、自由なコミュニケーションを行いながら、何かを作り上げていく手法の一つです

グループワーク ～団地のこれからの取組みを考えよう！～

今回のワークショップでは、第2回ワークショップ（WS）で出し合った、西郷団地の魅力・課題や、第3回WSで出し合った取組みのアイデアをもとに、団地活性化のために考えられるテーマを4つに整理しました。

そのうち参加者の関心が集まった「団地内に休憩できる場所をつくる」・「団地住民が集まる場づくり」・「団地内の人材を活用しながら、生きがいつくりにつなげる」の3つのテーマについて、目標の実現のためにまずできる「はじめの一歩」の取組みを具体的に話し合いました。

第1グループ 団地内の休憩場所

これまでのふりかえり

【団地の魅力・課題（第2回WS）】

- ・坂が多いので歩くのが大変
- ・歩道が斜めになっていて高齢者、子どもは歩きにくい
- ・バス停区間の距離が高齢者には遠い
- ・公園が多い、広い
- ・井戸端会議の場所が少ない



【取組みアイデア（第3回WS）】

- ・バス停にベンチや屋根を作って集える場所にする
- ・公園などにベンチや屋根付きの休憩スペースをつくる
- ・きつい坂の途中に休憩スペースをつくる
- ・子どもたちと手作りでベンチを作る
- ・小中高生と一緒にまちづくり

はじめの一歩の取組み

- ・公園にベンチを設置する
- ・団地内に19カ所ある公園を活用する
- ・お互いに話しやすい屋根付きの丸いベンチをつくる

取組みによる目標

- ・休憩所があることで、高齢者等が団地内を移動しやすくなる
- ・親子や大人同士、高齢者同士が集まって、井戸端会議ができる



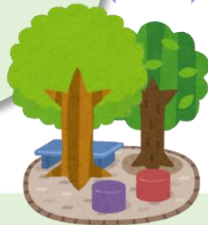
誰が

【つくる人】

- ・団地内の大工さんに協力してもらい、長持ちするベンチ等をつくる
- ・団地内の子どもたちでペンキ塗りをする

【調査・計画する人】

- ・どの公園にどんなベンチが必要か考えてみる



いつ

【制作・設置】

- ・子どもたちが集まりやすい春休みやゴールデンウィーク
- ・夏休みになるとラジオ体操があるので、そのあとにも使える



その他

- ・ベンチを作るための材料を調達する
- ・設置のための手続きが必要である



※テーマは、前回までに出てきた団地の魅力・課題や団地活性化のための取組みアイデアをもとに設定しています。

※各テーマで話し合った内容について、一部を抜粋してご紹介しています。

第2グループ 集まる場づくり

これまでのふりかえり

【団地の魅力・課題（第2回WS）】

- ・大人が集まる場所がない
- ・空き地・空き家が増えている
- ・団地内にスーパーが2軒ある



【取組みアイデア（第3回WS）】

- ・空き家、空き地を活用した拠点づくり
- ・スーパーにイートインスペースを設置
- ・中高生などが勉強できる自習室
- ・寄贈本を集めて小さな図書スペース



はじめの一歩の取組み

- ・アンケート調査
(年齢別に関心のあること等を調査して交流を企画)



取組みによる目標

- ・既存の空間（スーパー・公民館）や空き家を活用
- ・期間限定の寺子屋や遊び・娯楽の空間
- ・専門家による相談会（健康相談等）



- ・地域の住民を巻き込む
- ・団地内の多世代の交流



誰が・いつ

- ・ワークショップのメンバーを中心に、継続的な話し合いを進めていく



第3グループ 人材活用・生きがいづくり

これまでのふりかえり

【団地の魅力・課題（第2回WS）】

- ・一人暮らしの高齢者が増えている
- ・近所付き合いが悪くなってきている

【取組みアイデア（第3回WS）】

- ・学びを通じた世代間交流（退職した先生から勉強を教わる、看護師の健康相談等）
- ・コミュニティ活動の中でもお金や雇用を生む

はじめの一歩の取組み

- ・地域の専門家について情報収集
- ・専門的な知識を役立てるための「人材バンク」を作る



取組みによる目標

- ・地域の困りごとを解決し、西郷団地をより住みやすくする
- ・やりがいや生きがいづくり



誰が

【登録する人】

- ・ワークショップの参加者
- ・町内会や老人クラブ

【支援する人】

- ・大学生がSNS等を活用し情報収集・発信を支援



いつ

- ・まずは、ワークショップ内で募集する

どこで

- ・スーパーなどの多くの人々が利用する場所で呼びかける



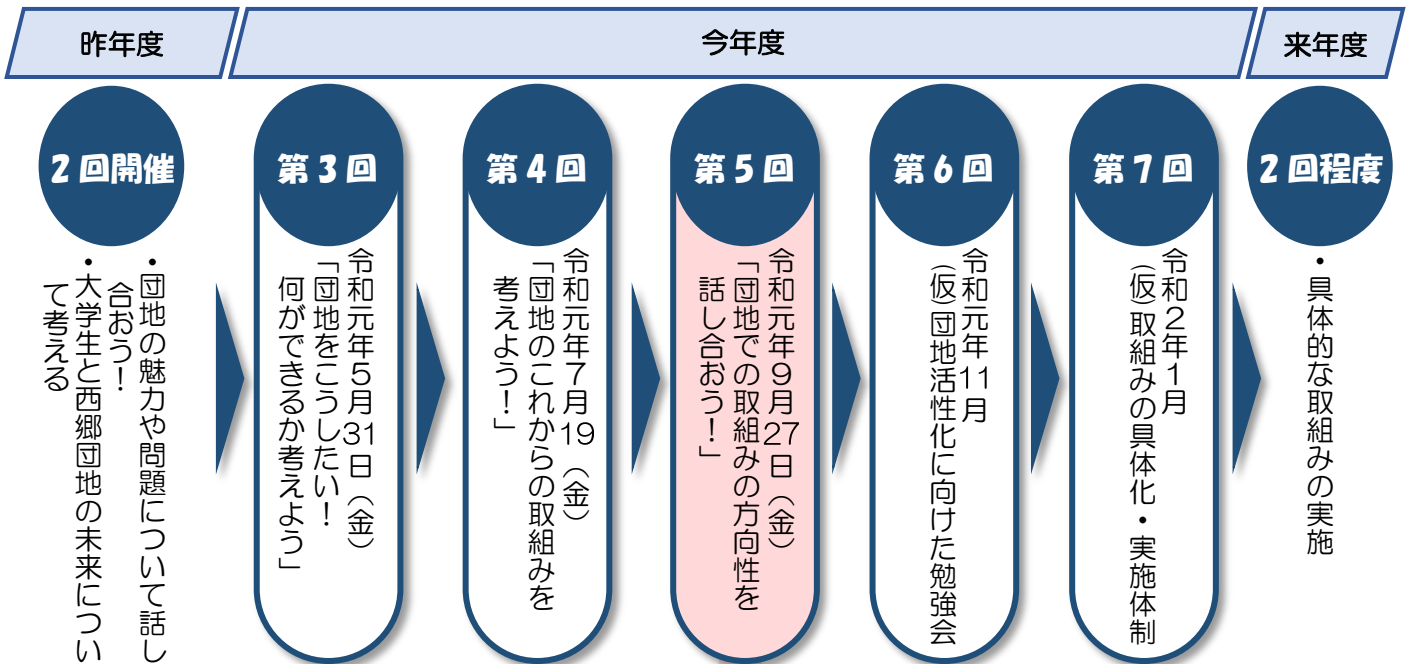
その他

- ・人材募集や仕組みづくりのためにお金が必要
- ・お金の代わる仕組み（ポイント制など）や受益者が負担する仕組みも検討する

今後の予定

今年度は、ワークショップを5回程度予定しています。地域の皆様と意見交換を行いながら、団地の活性化に向けた「具体的な取組み」について検討していきます。

■ 検討スケジュール



日 時：9月27日(金) 18:30～20:30 場所：西陵校区公民館

※校舎改修工事を行っているため、徒歩等での参加をお願いいたします。

テーマ：取組みの方向性を話し合う

【プログラム内容(予定)】

- ① これまでのワークショップを振り返る
- ② “はじめの一步”に向けた取組みについて共有する
- ③ 取組みを進めていく上での課題やその解決方法を考える



鹿児島市ホームページ 「住宅団地の活性化に向けて」



過去のまちづくりニュースや、次回のワークショップ開催予定などもご覧いただけます。

<https://www.city.kagoshima.lg.jp/kensetu/toshikeikaku/toshikeikaku/danti.html>



フェイスブック 「鹿児島市 住宅団地ワークショップ」



ワークショップに参加している大学生等によって運営されています。最新の話題をお届けしています。

<https://www.facebook.com/kagoshimashi.jutakudannchi.workshop/>

- 鹿児島市 都市計画課 (担当：井上^{いのうえ}、諏訪田^{すわだ}、宮^{みや})
連絡先：099-216-1378 FAX：099-216-1398
メール：toshikeikaku@city.kagoshima.lg.jp
- ランドブレイン株式会社 鹿児島事務所 (業務受託事業者)
連絡先：099-210-9091 (担当：大脇、岩切)